

災害

## そのとき あなたはどうしますか？

避難所・避難先では  
困っている**女性**や**子ども**を狙った  
**性犯罪・性暴力、DV**などが増加します

東日本大震災女性支援ネットワーク調査チーム 2015「東日本大震災「災害・復興時における女性と子どもへの暴力」に関する調査報告書」より

### ● 見えない被害、届かない声

「避難所で男性が隣に寝に来る」「覗いてくる」「授乳を注視される」など、震災時の避難先・避難所では女性に対する性被害が多く発生しています。

また、対価型の性被害も増えています。震災や津波で夫を亡くしたり、失業したり、家財を失うなどで弱い立場に置かれ、支援を必要とする女性に対して「食料や生活物資を分け与え“守ってあげる”などの甘言を用いて性関係を強要する」などの事例もあります。

### ● 親には言わない場合も少なくない

災害時には一層立場の弱い子どもに対する暴力も見落としてはいけません。

「被災者からストレスのはげぐちとなり怒鳴られる・叩かれる」、あるいは「身体を触られる」「キスをされる」「下着を脱がされる（男の子も含む）」といった性的暴力も受けています。



**性** 性的な嫌がらせや  
イタズラなど尊厳を  
傷つける行為も犯罪です

**単** 単独行動はしない  
ようにならなう

**見** 見ないふり・  
知らないふりをせず、  
助け合いましよう

**周** 周囲の目と支えがたよりです  
声に出しましよう

**ス** ストレスをためず  
不安な気持ちも

**自** 自分を大切にしてください

**被** 被害をうけたら相談を！

## 地域 みんなでつくる避難所設営で 気をつけたいこと

### ● プライバシーが守られにくく、気疲れしやすい避難先

避難所では、男女で求めることが違います。また、子育て家庭等のニーズに配慮することが必要です。  
女性や子ども、若者や高齢者、障がい者等、多様な意見を踏まえた避難所運営を行うため、管理責任者や自治的な運営組織の役員には男女両方が参画する必要があります。

- 男性の目線が気にならない更衣室、授乳室、女性専用スペース等
- 外から見えない女性下着等の洗濯物干場
- 間仕切り用パーティションの活用
- 乳幼児のいる家庭用エリア
- 单身女性用エリア
- 安全で行きやすい場所の男女別トイレ（鍵を設置）・入浴施設の設置  
(トイレはできるだけ男性用：女性用 = 1 : 3 の割合が望ましい)
- ユニバーサルデザインのトイレ
- 女性トイレ・女性専用スペースへの女性用品の常備
- 管理責任者は男女両方を配置
- 自治的な運営組織の役員への女性参画の確保  
(女性の割合を少なくとも3割以上) (女性用品の配布等への配慮)  
(女性や子育て家庭のニーズ把握)  
(民間支援団体等の協力によるニーズ調査、意見箱、女性リーダーによる意見の集約等)
- 避難者による食事作り・片づけ、清掃等の役割分担  
(男女を問わずできる人が分担し、性別や年齢によって役割を固定化しない)

内閣府男女共同参画局作成「避難所チェックシート」より抜粋

### ● 市からのお願い

近くの区域の避難所運営マニュアルを確認しておきましょう。市のホームページに掲載しています。



**不審な行為・犯罪を見かけたら 警察や交番へ！**

緊急連絡先：警察（事件・事故） ☎ 110

防災に関するお問い合わせ：東京都総務局総合防災部防災管理課 ☎ 03-5388-2453

警視庁災害対策課 ☎ 03-3581-4321

相談は

東京ウィメンズプラザ ☎ 03-5467-2455

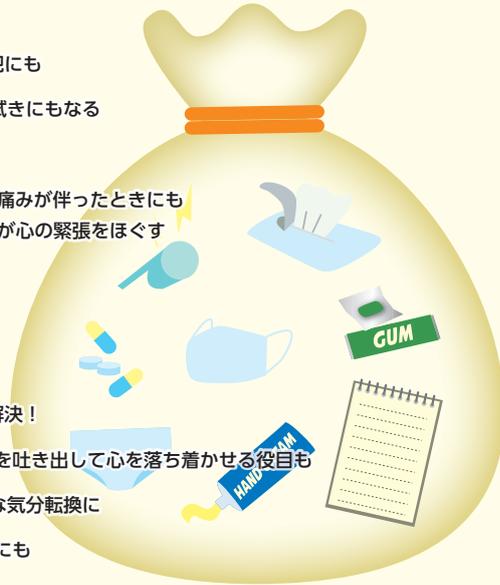
調布市男女共同参画推進センター ☎ 042-443-1213 まで。



# そなえチャンの マザカきんちゃく & マザカに使える日用品

## 貴女用にカスタマイズ

- ホイッスル…生存の知らせ助けを求める他、防犯にも
- ウェットティッシュ…ノンアルコールなら体拭きにもなる
- 試供品でもらった化粧水
- ハンドクリーム…水で体を拭いて、肌が荒れて痛みが伴ったときにも役立つのはもちろん、良い香りが心の緊張をほぐす
- 使い捨てコンタクトレンズ
- 携帯電話の充電器
- 常備薬…風邪薬や整腸剤、鎮痛剤など
- 紙ショーツ…下着にまつわる数々のストレスを解決！
- メモ帳…氾濫する情報を整理するために…胸の内を吐き出して心を落ち着かせる役目も
- ガム…口をゆずげないときにスッキリ・ささやかな気分転換に
- マスク…ほこりよけや感染症予防、肌の乾燥対策にも



## 職場・お家の引き出しに

- いつものおやつ (消費期限の長いもの)
- チョコ、クッキー、ドライフルーツ etc
- スポーツゼリー…持ち運びやすく、水分・栄養補給にも
- 歯みがきシート…水が使えない時に便利な歯みがき
- ほっとするグッズ (例えばアロマオイル、音楽プレイヤー、文庫本など)

栄養価があっても保存性に優れていても、何よりも大事なのは、“食べたことのある味”



## ロッカーに

- ひざかけや大判ストール…防寒はもちろん、着替えの時の目隠しにも
- 運動靴や靴下…足元の安全確保
- 下着一式…職場に泊まることも視野に入れて
- 長袖シャツと長ズボン…スカート女子は職場に備えて
- 生理用品…最初の1か月を乗り切る準備を
- 地図…職場～自宅の道はしっかり把握しよう



# このほんもよんでみて

2017年  
春夏号

子どもがいるからこそ大変な災害時。「オトコだから力仕事」「オンナだから家事・子育て」？お母さん、お父さんで子ども・家族を守る『防災』…考えてみませんか。

## ママ・パパの「共同参画・スタート」のために

- 東日本大震災、熊本地震…その時ママたちは？

### 『子どもを守る防災手帖』

#### 被災ママ 1089 人の声に学ぶ！』

(MAMA-PLUG 編・著、KADOKAWA、2016)

地震や津波、台風などの風水害……災害のとき、どこにどうやって逃げればいいのか？どう連絡を取り合えばいいのか？被災ママに学ぶ、子育て世代に本当に必要な対策をこの1冊で。



- 大切な人のために防災はしたくなる

### 『いつ大災害が起きても家族で生き延びる』

(小川光一著、ワニブックス、2016)

防災というと「小難しい話」「自分はきっと助かるから大丈夫」と思い込んでる人…家族、友人、恋人など大切な人と生き延びるための「防災」を行いませんか。



#### New arrivals

#### 調布市男女共同参画推進センター新着図書

- ・『おかあさんと子どものための防災&非常時ごはんブック』  
(草野かおる著、ディスカヴァー・トゥエンティワン、2014)
- ・『きみといつまでも - 泣き虫おとうちゃんの子育て 500 日』  
(あおむらひろゆき著、宝島社、2015)
- ・『「いつも誰かに振り回される」が一瞬で変わる方法』  
(大嶋信頼著、すばる舎、2016) など

- 女性のための相談予約受付時間  
月～金曜日の午前 8 時 30 分～午後 5 時 (土日祝日、年末年始を除く)

発行：調布市男女共同参画推進センター

〒182-0022 調布市国領町 2-5-15 コクティ 3 階

TEL 042-443-1213 FAX 042-443-1212 メール danjyo@w2.city.chofu.tokyo.jp

